



王羲之（書聖と呼ばれている）
 「蘭亭序」「集字聖教序」
 「興福寺断碑」から字を集めて
 倣書（背臨）で書いています。

うめ 折り かくせつ むかわ
 梅を折て薄雪に和しむ
 詩にいう若を煮て孤燈に對すと和はむかい
 あわしむること、對せしむること。

（王禹偁の詩）